



下館祇園まつり

神輿渡御 7月28日(木)～30日(土)午後6時～10時 駅前通りほか
神輿川渡御 7月31日(日)午前7時～8時 勤行川・大橋下流
期間中のべ20万人が訪れる筑西市内最大の夏まつり。勇壮な2基の大神輿と姫神輿、30基を越える子ども神輿が、下館駅前通りなどを練り歩きます。

筑西市誕生記念

第2回わっしょいカーニバル

芸能発表 7月28日(木)～30日(土)午後6時～9時 アルテリオ前

神輿渡御 7月30日(土)午後6時30分～9時30分 駅前通り

祇園まつりにあわせて開催。2基の大神輿と姫神輿に、下館地域から川島と柳町の神輿、関城地域から関本神輿会と中町、祭友会の神輿、真岡市から中村八幡宮の神輿が加わり、地域の枠を越えて交流します。

筑西市誕生記念
アルテリオ前広場
TEL (20) 1160

各行事についての問い合わせ

「筑波土産は下館音頭ヨーオ」の歌い出し
で始まる『下館音頭』は、戦時に下館町へ疎開していた詩人・西条八十が、町への思いを込めて作詞したもの。にぎやかなお囃子とともに踊る『笠抜き踊り』は、花笠を使った独自の踊りです。

下館盆踊り大会

筑西市誕生記念

8月15日(月)16日(火)午後7時～10時
アルテリオ前広場

川島花火大会は、夏の夜空を飾る風物詩。鬼怒川上空に打ち上げられる大小3千発の花火が、色鮮やかな花を咲かせます。

川島花火大会

8月7日(日)午後7時30分～9時
鬼怒川・新川島橋下流 雨天順延

川島花火大会は、夏の夜空を飾る風物詩。鬼怒川上空に打ち上げられる大小3千発の花火が、色鮮やかな花を咲かせます。

灯ろう流し

8月6日(土)午後6時～10時
勤行川・大橋上流 雨天順延

関東大震災の犠牲者を追悼するために始まり、その後、戦災犠牲者への供養へと変わった灯ろう流し。夜の勤行川に約5千個の灯ろうが浮かび、川面を幻想的な世界へと変えていきます。灯ろうは、当日前場で販売します。

編集後記

ホタルは一度に500から1000個の卵を産む。でも、羽化し無事に成虫になるのはわずか数匹とか。種の保存を自然摂理にませざるを得ないが、人間社会の少子化は、人間の意思で変えることが可能である。100年後には人口が約半分になるという。(も)

プロも集まる大会で見事、頂点に立った小林さん。でも「バラ作りはあくまで趣味」とか。「生活の中に花を取り入れるのは素敵なこと。その楽しさを地域の皆さんにも知つてもらいたいですね」と笑顔で語ってくれた、そんな小林さんが素敵に見えました。(@)



初夏になると白い花を咲かせる夏椿。別名、沙羅の木(シャラノキ)とも呼ばれています。